

# 憲法観 強まる平和志向

## 電波停止命令 「妥当でない」75%

高市早苗総務相は2月の国会答弁で、放送局が政治的な公平性を欠く放送を繰り返したと判断した場合、総務大臣が放送法を理由に電波停止を命じる可能性に着目した。だが、こうした考え方は世論からはあまり支持されていないようだ。

調査では、放送法には「表現の自由の確保」という目的や「政治的公平」といった基本方針が定められていることを説明したうえで、政府が報道内容を判断して電波停止などを命じるのは妥当かどうか尋ねた。「妥当ではない」が75%に達し、「妥当である」が25%に達した。内閣支持層、自民支持層でも「妥当ではない」が28%で、「妥当ではない」が多数派だった。

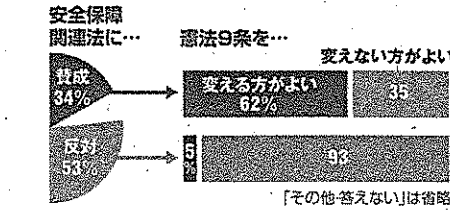
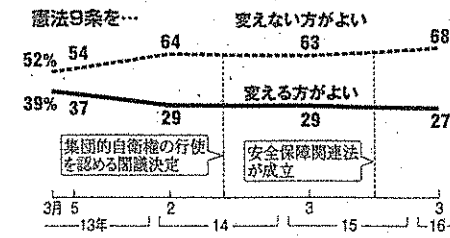
一方、憲法で保障された表現の自由は、「ほぼ」16%と「ある程度」58%を合わせて「表現されている」が74%に上った。「表現されていない」は、「あまり」20%と「ほとんど」3%を合わせて23%だった。

## 男女平等 ■ 選択的夫婦別姓 ■ 同性婚

憲法が保障する男女平等、夫婦が別々の名字を選べる「選択的夫婦別姓」、同性婚についての見方は、男女の差が際立つ。

憲法上の男女平等について、全体では「ほぼ」6%と「ある程度」47%を合わせ、「表現されている」が53%を合わせた。20〜50代では「認めるべきではない」が49%と「認めるべきではない」が45%だった。女性国会議員については、もっと「増えた方がよい」が全体で53%で、「そのうち思わない」の37%を上回った。1989年12月の調査(面接)で同じ質問をした際には、「増えた方がよい」36%、「そのうち思わない」51%。この四半世紀で有権者の意識は変わったようだ。ただ、自民支持層では「増えた方がよい」48%、「そのうち思わない」44%と差が接近していた。

## 男女の認識 違い際立つ



## 安保法の成立が影響か

安倍首相は2月の国会答弁で、「7割の憲法学者が『憲法違反の疑いがある』と自衛隊に対して疑いを持っている状態を無くすべきではないか」という考え方を示した。だが、こうした考え方は有権者にはあまり浸透していないようだ。

調査からは、昨年9月に成立した安全保障関連法の影響もろかがえる。調査から、昨年9月に「賛成」34%、「反対」53%。同法が憲法に「違反して」

「は50%、「違反していない」は38%だった。この中で安全保障関連法に「反対」とした人で、9条を「変えない方がよい」は93%、同法が憲法に「違反している」とした人で「変えない方がよい」は83%と、こちらも圧倒的多数に上った。

加えて、同法に「賛成」とした人でも、「変えない方がよい」は35%と一定数おり、9条改正反対派を押し上げているようだ。

自衛隊については、憲法に「違反してはならない」が69%で、「違反している」の21%を大きく上回った。自衛隊が憲法に「違反して」ると答えた人でも、9条を「変える方がよい」は29%で、全体の数字とほぼ変わらないかった。

## 9条「変えない」68%へ増

憲法改正を悲願とする安倍晋三首相の第2次政権が発足して3年余り。この3年間で、改憲に対する有権者の姿勢は明らかに変化をたどっていることが、朝日新聞社の全国世論調査(郵送)から浮かび上がった。安倍内閣への評価もまた、発足当初と比べ、その内実は様変わりしている。高まる平和志向と安倍内閣への厳しい視線。その背景にあるものは何だろうか。

## 考論 安倍政権の姿勢に警戒感

南野 森・九州大教授 (憲法学)



今回、憲法を「変える必要がある」が減って、「変える必要がない」が増えたのは、憲法改正についての安倍政権の姿勢を知れば知るほど、有権者の警戒感が高まったからではないか。

これまで有権者の中には「戦後60年以上、憲法は変えていないし、変えてもいいのでは」という意識があった。ところが、第2次安倍内閣発足以降、第96条を変えて改正要件を緩めようという動き、2014年7月の集団的自衛権に関する解釈変更、昨年9月の安全保障関連法の成立と続いて、「まず憲法を変えよう」という意識が広がった。

「参院議員を都道府県の代表にすれば衆院のカートンコートではなくなる」と「やはり国民の代表がいい」など、こうした考え方が多い。憲法体制につながる議論のしがいがある。そして最終的には国民投票で決めなければならない。

だが安倍首相はとにかく変えたいという姿勢で、こうした前めりな姿勢を有権者は冷めて見ている。自民支持層、あるいは旧来の改憲派の中にも安倍流の進め方はあきまじいと感じている人がいる。

熊本地裁でも緊急事態条項が話題になっているが、いまの憲法にどんな限界があり、現実的にどんな改正の必要があるのか、まずはそうした地に足をついた議論をするべきだ。

## 「共感」77%

憲法で国家権力の運用を防御、国民の権利を保障する「立憲主義」という考え方に、「共感する」は77%に達し、「共感しない」の13%を突き放した。

また、憲法は簡単に変えない方がよいか、柔軟に変える方がよいか、気持ちに近い方を選んでもらうと、「簡単に変えない」は62%と昨年3月調査の58%からやや増え、「柔軟に変える」は31%と、昨年3月の5%からやや減った。内閣支持層と自民支持層でも「簡単に変えない」はそれぞれ52%で、「柔軟に変える」を上回った。

この特集は、江口達也、山下剛が担当しました。

# 質問と回答

(数字は%。小数点以下は四捨五入。質問文と回答の一部省略。◆は全員への質問。◇は枝分かれ質問で該当する回答者の中での比率。<>内の数字は全体に対する比率。特に断りが無い限り、回答は選択肢から一つ選ぶ方式)

◆安倍内閣を支持しますか。支持しませんか	支持する 43	支持しない 49					
◆前の質問で、「支持する」「支持しない」を判断した際に考えたものに、いくつでもマルをつけてください							
甘利明・前経済再生大臣の現金授受問題	20						
安全保障関連法	54						
慰安婦問題についての日韓合意	19						
「1億総活躍」を掲げた経済政策	38						
沖縄県の米軍普天間飛行場移設を巡る問題	27						
株価の動き	15						
北朝鮮の核実験・ミサイル発射	21						
消費税増税時の軽減税率導入	42						
◆いま、どの政党を支持していますか							
自民33▽民主党と維新の党が合流して							
できる党9▽公明4▽共産4▽おおさか							
維新の会3▽改革結集の会0▽社民1▽							
生活0▽日本のこころ0▽元氣0▽新党							
改革0▽その他の政党0▽期待できる政							
党はない35▽答えない・わからない1							
◆次における安倍内閣の政策の中で、評価する政策にいくつでもマルをつけてください							
景気・雇用	36						
社会保障・福祉	19						
消費税増税	12						
財政再建	13						
TPP（環太平洋経済連携協定）	26						
震災復興	22						
原子力発電・エネルギー	8						
教育・子育て	16						
外交・安全保障	25						
憲法	8						
◆次における安倍内閣の政策の中で、評価しない政策にいくつでもマルをつけてください							
景気・雇用	33						
社会保障・福祉	37						
消費税増税	50						
財政再建	23						
TPP（環太平洋経済連携協定）	16						
震災復興	28						
原子力発電・エネルギー	45						
教育・子育て	40						
外交・安全保障	25						
憲法	37						
◆次における政治家や政党が、好きですか。嫌いですか。「とても好き」な場合を1、「とても嫌い」な場合を7、「ちょうど中間」を4とすると、どこにあてはまりますか（7択。左端が「とても好き」、右端が「とても嫌い」）							
安倍晋三首相	5	9	15	35	15	8	12
自民党	4	8	14	40	15	9	8
民主党と維新の党が合流してできる党	1	2	6	38	20	13	15
公明党	2	2	4	35	21	15	18

共産党	2	1	5	33	20	16	19
おおさか維新の会	2	4	8	36	20	13	13
◆次における政策について、どの政党が一番期待できると思いますか							
景気対策							
自民41▽民主党と維新の党が合流して							
できる党9▽公明3▽共産3▽おおさか							
維新の会4▽改革結集の会0▽社民1▽							
生活0▽日本のこころ0▽元氣0▽新党							
改革0▽その他の政党0▽期待できる政							
党はない35▽答えない・わからない4							
政治改革と行政改革							
自民26▽民主党と維新の党が合流して							
できる党13▽公明4▽共産4▽おおさか							
維新の会9▽改革結集の会0▽社民1▽							
生活0▽日本のこころ0▽元氣0▽新党							
改革0▽その他の政党0▽期待できる政							
党はない37▽答えない・わからない6							
医療、年金など社会保障							
自民26▽民主党と維新の党が合流して							
できる党11▽公明10▽共産7▽おおさか							
維新の会3▽改革結集の会0▽社民2▽							
生活1▽日本のこころ0▽元氣0▽新党							
改革0▽その他の政党0▽期待できる政							
党はない35▽答えない・わからない5							
外交・安全保障							
自民45▽民主党と維新の党が合流して							
できる党8▽公明3▽共産3▽おおさか							
維新の会2▽改革結集の会0▽社民1▽							
生活0▽日本のこころ0▽元氣0▽新党							
改革0▽その他の政党0▽期待できる政							
党はない32▽答えない・わからない6							
憲法							
自民29▽民主党と維新の党が合流して							
できる党11▽公明5▽共産7▽おおさか							
維新の会2▽改革結集の会0▽社民3▽							
生活0▽日本のこころ0▽元氣0▽新党							
改革0▽その他の政党0▽期待できる政							
党はない37▽答えない・わからない6							
◆いまの政治にどの程度関心がありますか							
大いに関心がある	14						
ある程度関心がある	51						
あまり関心はない	28						
まったく関心はない	4						
◆これまで選挙の投票に、どの程度関わっていますか							
ほぼ毎回関わっている	60						
いくつもの回が多	19						
いかな回が多	11						
ほとんど関わっていない	6						
◆選挙のときのあなたの一票に、政治を動かす力が、どの程度あると思いますか							
大いにある	8						
ある程度ある	31						
あまりない	44						
まったくない	14						
◆今年の夏に参議院選挙があります。仮にいま、投票するとしたら、比例区では、どの政党またはどの政党の候補者に投票							

したいと思いますか							
自民39▽民主党と維新の党が合流して							
できる党23▽公明6▽共産8▽おおさか							
維新の会8▽改革結集の会0▽社民2▽							
生活1▽日本のこころ0▽元氣0▽新党							
改革0▽その他の政党2▽答えない・わ							
からない11							
◆今度の参議院選挙で投票先を決めると							
き、次にあげる政策の中で、重視する政							
策にいくつでもマルをつけてください							
景気・雇用	67						
社会保障・福祉	65						
消費税増税	35						
財政再建	27						
TPP（環太平洋経済連携協定）	13						
震災復興	31						
原子力発電・エネルギー	27						
教育・子育て	49						
外交・安全保障	36						
憲法	29						
◆前の質問で選んだ政策のうち、一番重視							
するのはどれですか							
景気・雇用	30						
社会保障・福祉	22						
消費税増税	8						
財政再建	4						
TPP（環太平洋経済連携協定）	1						
震災復興	3						
原子力発電・エネルギー	4						
教育・子育て	9						
外交・安全保障	6						
憲法	8						
◆政権交代が今後も繰り返されるほうがよ							
いと思いますか。そうは思いませんか							
繰り返されるほうがよい	41						
そうは思わない	51						
◆日本の首相は、何年ぐらい続けるほうが							
よいと思いますか							
1年	1						
2年	5						
3年	25						
4年	36						
5年以上	26						
◆いまの日本の景気をどのように感じてい							
ますか							
とてもよい	0						
ややよい	26						
やや悪い	49						
とても悪い	21						
◆安倍内閣の経済政策をどの程度評価しま							
すか							
大いに評価する	2						
ある程度評価する	45						
あまり評価しない	38						
まったく評価しない	12						
◆安倍内閣の経済政策で、あなたの暮らし							
向きはどうなりましたか							
よくなった	4						
悪くなった	21						
変わらない	72						

◆では、安倍内閣の経済政策で、今後のあ							
なたの暮らし向きはこうなると思いますか							
よくなる	7						
悪くなる	27						
変わらない	62						
◆厚生年金や国民年金などの公的年金制度							
を、どの程度信賴していますか							
大いに信賴している	5						
ある程度信賴している	38						
あまり信賴していない	39						
まったく信賴していない	16						
◆今度の参議院選挙で一番大きな争点は、							
憲法だと思いませんか。ほかに重要な問題							
があると思いませんか							
一番大きな争点は憲法だ	32						
ほかに重要な問題がある	60						
◆憲法を変えるには、衆議院と参議院でそ							
れぞれ3分の2以上の議員が賛成して提							
案が、国民投票で過半数が賛成するこ							
とが必要です。今度の参議院選挙の結果、							
憲法改正に賛成する政党の議員が参議院							
全体で3分の2以上を占めたほうがよい							
と思いませんか。それとも、占めないほう							
がよいと思いませんか							
占めたほうがよい	39						
占めないほうがよい	51						
◆以下は、憲法第9条の条文です。（憲法							
第9条本文は省略）憲法第9条を変えるほ							
うがよいと思いませんか。変えないほうが							
よいと思いませんか							
変えるほうがよい	27						
変えないほうがよい	68						
◇「変えるほうがよい」と答えた27%の人							
にそれはどうしてですか							
国際平和に、より貢献すべきだから	26<7>						
今の自衛隊の存在を明記すべきだから	35<9>						
日米同盟の強化や東アジア情勢の							
安定につながるから	30<8>						
◇「変えないほうがよい」と答えた68%の							
人にそれはどうしてですか							
戦争を放棄し、戦力を持たないと							
うたっているから	52<35>						
今のままで自衛隊が活動できる							
から	35<24>						
変えたと東アジア情勢が不安定に							
なるから	11<7>						
◆集団的自衛権を使えるようにしたり、自							
衛隊の海外活動を広げたりする安全保障							
関連法に、賛成ですか。反対ですか							
賛成	34						
反対	53						
◆安全保障関連法が、憲法に違反してると							
思いませんか。憲法に違反していないと							
思いませんか							
違反している	50						
違反していない	38						
◆いまの自衛隊は、憲法に違反している							
と思いませんか。違反していないと思							
いますか							
違反している	21						
違反していない	69						
◆憲法第9条を変えて、自衛隊を正式な軍							
隊である国防軍にすることに賛成す							
るか。反対ですか							
賛成	22						
反対	71						

◆テロや大災害などに対応するため、政府							
の権限を強める「緊急事態条項」をいま							